

コンバイン事故の四つの特徴

①移動・走行中の事故(34.7%)

【事例】後退時に確認不足で

【対処方法】補助者による誘導、合図の確認

②作業中の詰まり除去時の事故(20.4%)

【事例】機械を止めずに詰まり除去

【対処方法】エンジン停止の徹底

③点検・整備中の事故(16.8%)

【事例】回転部への注油、詰まり除去で

【対処方法】作業手順の順守

④手こぎ作業の際の事故(14.3%)

【事例】衣服がチェーンに引っ掛かり

【対処方法】作業に適した服装の徹底

ー「農林水産省農作業安全リスクカルテ」より



9月15日～11月15日は「秋の農作業安全月間」です。過去5年の同月間中の死亡事故は、約8割が農業機械によるもので、時間帯は夕方から日没後にかけて多く発生し約6割を占めています。農業に従事する人は、トラクタの安全フレームの装着や、圃場の危険箇所の確認など、一度基本事項を確認して安全に農作業を進めましょう。

■慣れるほど忘れてしまうその危険、心につけて若葉マーク
秋は日没が早まることで農作業事故の危険性が高まります。慌てからくるミスや、慣れによるうっかりミスを防ぐため、初心に返って無理のない作業を心掛けましょう。万が一事故が起きた場合に備えて、携帯電話を身に着け、家族に事前に作業場所・内容を伝えておくことを徹底しましょう。



秋の農作業安全月間

【問い合わせ】
農政課(☎23・1400)



路線バス大迫石鳥谷線

便数を減らして運行を維持します

【問い合わせ】
新館都市政策課(☎41-3554)

大迫石鳥谷線は、大迫地域～ＪＲ石鳥谷駅を結ぶ路線バスです。月～金曜日は9往復、土・日曜日、祝日は4往復運行し、地域間の移動手段として重要な役割を果たしています。

現在の大迫石鳥谷線は、利用者が少なく大幅な赤字路線となっています。県と市では当該路線の運行を維持するため、合せて年間450万円を補助。それでも不足する約1,170万円の費用を運行事業者の岩手県交通株式会社が負担していましたが、現状の便数を確保することが困難となったため、便

数を月～金曜日は5往復、土・日曜日、祝日は3往復に減らして運行を維持することとなりました。

市では、地域間の移動手段として重要な役割を担う同路線を今後も維持していくため、10月1日以降の運行に係る支援策として、赤字見込み額920万円の全額を補助する予定です。

地域の皆さんの大切な交通手段となる路線バスを維持するためには、多くの人たちに利用していただく必要があります。「大迫石鳥谷線」をぜひご利用ください。

10月1日から適用される減便後のバス時刻表

■大迫中学校前発 → 石鳥谷駅前着

停留所	月～金曜日					土・日曜日、祝日		
大迫中学校前発	6:35	8:42	12:42	17:00	18:15	6:35	12:42	17:00
ＪＲ石鳥谷駅前着	7:02	9:09	13:09	17:27	18:42	7:02	13:09	17:27

■石鳥谷駅前発 → 大迫中学校前着

停留所	月～金曜日					土・日曜日、祝日		
ＪＲ石鳥谷駅前発	7:25	11:55	15:50	17:40	19:05	7:25	11:55	15:50
大迫中学校前着	7:52	12:22	16:17	18:07	19:32	7:52	12:22	16:17



公園施設の整備を行いました

【問い合わせ】
新館公園緑地課(☎41-3570)

公園の用途は子どもの遊び場やお祭りの会場、地域の交流の場などさまざまです。市では、公園が皆さんの生活に寄り添い、安心安全な場所になるよう、遊具の更新や樹木の剪定などを行っています。ここでは、皆さんがより利用しやすくなるよう、施設を整備した公園の一部を紹介します。

■花巻中央広場にトイレを設置しました

花巻中央広場に新しく設置したトイレは、6月13日から供用を開始しています。

子育て世帯の皆さんも利用できるよう、ベビーベッド、ベビーチェアを設置。スペースが広く、手すりも設置しているため、車椅子の人も利用できます。

【所在地】吹張町214-1および鍛冶町199

【床面積】9.93平方メートル

【主な設備】洋式大便器・小便器各1基、ベビーベッド(折り畳み式)1基、ベビーチェア1基、手すりなど



左：花巻中央広場に新設されたトイレ
下：芝生化された材木町公園



■材木町公園の芝生化が完了しました

昨年12月から進めていた材木町公園の芝生化が完了し、8月6日から全面開放しています。緑鮮やかな芝生公園を、憩いの場や軽スポーツの場としてご活用ください。

【所在地】材木町3-28

【芝生面積】約2,100平方メートル



国勢調査2020への回答は

インターネットがとても便利です

国勢調査2020への回答は、操作が簡単で提出も容易なインターネット(パソコン・スマートフォンなど)による回答がお勧めです。

いつでもどこでも都合のいい時間に回答できるためとても便利です。また、インターネット回答では、記入漏れをチェックする機能があるため、回答不備による調査員の再訪問が発生しません。

回答いただいたデータは、厳重に守られますので、調査への協力をお願いします。

■インターネットによる回答期限 10月7日(水)

インターネットでの回答はこちらから



国勢調査オンライン 検索



<https://www.e-kokusei.go.jp/>

インターネットを利用できない人は紙の調査票で回答できます

調査員から配布された調査票に記入の上、郵送提出用封筒に封入し、下記の期間内にポストに投函してください。

回答期間 10月1日(木)～7日(水)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、インターネットまたは郵送による回答を推奨しています。やむを得ず調査票の回収を調査員に依頼したい場合は、本館総務課または各総合支所地域づくり係へお問い合わせください。

【問い合わせ】
▷本館総務課(☎41-3507)
▷各総合支所地域づくり係(大迫☎41-3121、石鳥谷☎41-3441、東和☎41-6511)